



うすい



第 16 号

佐倉市臼井地区社会福祉協議会 発行者 左奈田雄一 編集 広報事業部

～ 22 年度活動～ 地域に・人に・より密着した福祉へ

臼井地区社会福祉協議会会長 左奈田雄一

目まぐるしく変わる政治の中で高齢者福祉、障がい者福祉、児童福祉がどう変わっていくのか見当もつきません。しかし、われわれの身近な福祉活動は歩みを止めるわけにはいきません。臼井地区社協の 22 年度の活動は 21 年度に引き続き「いきいきサロン」の継続と活性化に努めます。皆さんが集まって歌ったり、おしゃべりをする中で、地域のいろいろな課題を福祉委員がお聞きしてこれからの福祉活動に反映していきたいと考えています。

ひとり暮らしの高齢者昼食会「いの会」も 10 年来続けている事業ですが、近年参加者も減ってきています。そこで色々な事情で会合に出てこられない方のためにも弁当をお届けしようという計画しております。今年 11 月に予定しておりますが、弁当をお届けするだけでなく、ひとり暮らしの皆様のお手伝い出来ることはないか、お話を伺っていききたいと思います。

こういった活動には、綿密な計画もさることながら、地域に密着して町内会自治会や高齢者クラブなどと連携をとりながら協働して活動することがとても大切です。

また地域内には障がいをもたれた方々も多くおられます。福祉の原点は誰もがその人らしく安心して暮らせる社会を目指しています。そんな社会づくりのために、我々も勉強し、理解し、対処していく努力をさせていただきます。皆様の協力をよりしくお願いします。

臼井地区社会福祉協議会 決算・予算書

(収入) 平成 22 年 5 月 22 日 現在 (単位:円)

項目	21年度決算額	22年度予算額	予算説明
市社協支出金	2,256,292	2,291,500	市社協よりの交付金
地区社協運営費補助金	1,033,782	1,153,000	市社協よりの交付金
敬老事業配分金	1,222,510	1,138,500	敬老事業の配分金、対象者1,000人
事業収入	181,340	120,000	にぎわい祭り、いきいきサロン、等
寄付金	12,000	0	寄付金、等
地元負担金等	0	0	
雑収入	235	200	預金利子等
愛の箱積立金	244,626	0	一般会計へ組み入れたため予算無し
合計	2,694,493	2,411,700	

(支出)

項目	21年度決算額	22年度予算額	予算説明
運営費	711,472	988,264	
会議費	19,996	35,000	福祉委員会会議費、会場使用料等
事務費	122,111	173,264	通信、印刷、封筒印刷、事務消耗品等
事務局員設置費	445,175	450,000	地区社協うすいセンター費(事務職員)
事務局共通事務費	60,000	70,000	うすいセンター共通経費(電気・電話・修理等)
交通費	42,220	50,000	交通費、ガソリン代等
備品費	13,000	190,000	パソコン購入、エプロン代
渉外費	8,970	20,000	渉外にかかわる費用
事業費	1,082,698	1,853,500	
地域福祉費	212,444	230,000	
地域福祉費	88,328	100,000	地域福祉に関わる費用
いきいきサロン事業	124,116	130,000	いきいきサロン事業費
高齢者福祉費	81,271	185,000	昼食会、配食サービス他高齢者事業費
障害者福祉費	0	10,000	障害児者支援事業費
児童福祉費	31,723	80,000	児童福祉事業費
広報事業費	117,915	140,000	広報事業費(社協うすい)年3回発行等
研修費	38,399	70,000	福祉委員研修事業費
敬老事業費	600,946	1,138,500	敬老会開催費
積立預金支出金	0	0	事業収入、積立支出金
返還金	621,564	0	
地区社協運営費補助金	0	0	
敬老事業配分金	621,564	0	
予備費	0	0	
合計	2,415,734	2,841,764	
繰越金	430,064	0	

* 22 年度敬老のつどいにこいて *

今年 9 月 30 日(木)に開催予定です！

昨年、新型コロナウイルスで開催が中止となった敬老のつどいですが、本年度は 9 月 30 日(木) 10 時から 佐倉市民音楽ホールで開催予定です。

佐倉市内在住の、75 歳以上の方が対象となります。

対象者の方には、8 月中旬頃から順次、ご案内状をお届けいたします。

名簿は、6 月末現在の佐倉市の住民台帳で作成されますので、7 月以降に佐倉市に転入された方には案内状が届かないことがあります。75 歳以上

で 9 月になってもご案内状が届かない方は、お手数ですがうすいセンターまで、地元の町内会自治会にお問い合わせ下さい。たくさんの方のご参加

お待ちしております。

手づくりのおいしさを笑顔と共におもてなし ~いこいの会~

6月6日ひとり暮らしの昼食会がうすい荘で開催されました。昼食では「福祉まごころ料理」に、みなさんの「おいしい!」の声が笑顔と共に聞かれました。今回は、午前中「今からでも大丈夫!物忘れ・認知症の予防について」、食後は「脳トレ」「手話の話・手話ダンス」「フラダンス」とバラエティ - に富んだ催しで、皆さん大変満足された昼食会となりました。

午前中に開かれた認知症に関する講話を要約してご紹介します。

(高齢者福祉事業部 長谷川)



フラダンス

今からでも大丈夫! 物忘れ・認知症の予防について

講師 白井・千代田地域包括支援センター - 佐藤智之氏

1. 「認知症とはどういうものか?」

「認知症の種類や主な症状」「認知症の物忘れと加齢による物忘れの違い」「時間や場所が分からなくなる見当識障害の進行の仕方」「認知症を発症した事で起こる色々な症状」等について説明

2. 「認知症の予防について」5つのポイント

- ・ 生活習慣病の治療(高血圧・高脂血症・肥満等の対策)
- ・ 運動の習慣化(有酸素運動が効果的、生活習慣病対策にもつながる等)
- ・ 脳の活性化(趣味活動等楽しんで脳を使うことが重要)
- ・ 食生活の見直し(どんな食べ物か認知症に効果的なのか例をあげて紹介)
- ・ 「早期診断」「早期治療」が重要



包括支援センター佐藤氏

3. 「日常生活の中で行える脳トレ」

皆さんと簡単な計算問題にトライしたり、文章を読んだり、手と頭を使った体操等で脳トレを楽しみながら体験する。

高齢者になるほど認知症の発生率は高くなると言われています。高齢化が進む現在においては、誰もが認知症を発症する可能性があるということになります。その為、認知症についての正しい知識を得ること、認知症の予防に取り組む事が認知症への大きな対策となります。今からでも遅くないので、認知症予防に取り組んで頂きたいと思います。そして「あれ、何かおかしいな?」等、お気づきのことがありましたら**当支援センター** - (043 - 488 - 3731)にご相談下さい。

笑顔の「いこいの会」 ~広報取材メモ~

高齢者福祉事業部女性の皆さんはメニュー決定や材料の買い物・調理道具など手配して当日を迎えました。

メニューは「肉じゃが」「野菜のてんぷら」「魚のホイル蒸し」「ほうれん草のごま和え」「あさりの味噌汁」「おしんこ」「ゆかりご飯」「メロン」です。

6月6日、早朝からいこい荘の調理場に集まり、宗像さんの挨拶の後、材料の確



(写真)上: お弁当
下: スタッフ



認・洗い・切る・剥く・茹でる・揚げる・和えるなどを分担して手際よく動いていました。さすがにベテラン主婦の感あり。

お弁当が出来上がるまでホールでは集まった皆さんに包括センター佐藤さんの講話、クイズなど。

部会の女性たちは手際よく時間までに調理完成し、彩りよくセットされたお弁当を配膳するとあちこちから歓声が上がりました。

「美味しいね」とうなずきあい、残す人はほとんどなくデザートのみelonに舌鼓していました。部会の皆さんも相席して一緒におしゃべりしながら食べたのは言うまでもありません。

長谷川部長リードで「6月誕生日の人は?」.....いない。そこでじゃんけん大会となり、勝った3人には「枯れることのない立派なお花」をプレゼント。

食事の後はフラダンスや手話のお話、手話ダンスなど、素人とは思えない芸能をご披露いただき楽しい「いこいの会」は滞りなく終了しました。

女性の方たちは食器や調理道具の後片付け、油の飛び散った床やトイレ掃除などきめ細かに点検し、男性の方たちはホールの掃除や借用品の返却などよく活躍していました。

すべて終了後、打ち上げ反省会をスタッフ全員で行い、お疲れ様の声を掛け合いながらうすい荘を後にしました。

(広報事業部 柴倉)



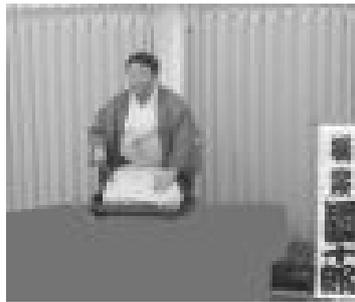
手話&手話ダンス 喜多氏

★ 子ども寄席開催 ★

平成22年6月19日(土)13時30分から上宿町内会にある公園地会館において、小学生以上の子どもを対象に落語会を開催しました。噺家は、橋家圓十郎(たちはなや えんじゅつろう)師匠を東京からお呼びしました。

この寄席は、上宿町内会で企画した「上宿さくら寄席」に相乗りする形で実施しましたので、わずかな予算でできました。

臼井地区社協児童福祉事業部で企画するにあたり、家族と一緒に楽しんでもらうこと、参加費はワンコイン100円として実施しました。企画から実施するまで約1ヶ月しかなく、急ぎよ回覧板等でお知らせしました。



橋家圓十郎師匠



子ども寄席の演目は、子どもにもわかりやすい「ちりとてちん」。腐った豆腐を知ったかぶりの若旦那が食べる羽目になる噺で、食べる表情が何とも言い難く、大笑いしてしまいました。

後半は、会場がこの3月に完成したばかりなので、ご祝儀に「南京玉簾の芸の仕組みや技」を披露してくれました。

パソコンやコンピュータゲームを駆使する現代の子どもたちには、噺から物事を想像して楽しむ落語は新鮮だったらしく、全員「楽しかった」の感想でした。

開催にあたり、上宿町内会および、その他多くの皆様には、会場設営等でご協力いただき、感謝申し上げます。ありがとうございます。

児童福祉事業部 岡野

★ 新福祉委員研修 ★

「福祉とは？」「社協ってなに？」「福祉委員はどんなことをするの？」等、今年、福祉委員になられた方が持っている質問・疑問等を学ぶために「新福祉委員研修」を6月26日(土)臼井公民館で開催しました。新福祉委員の出席は10名、その他、臼井地区社協役員などが参加しました。

講師に佐倉市社協から瀧崎事務局長をお招きし、福祉の理念、大規模災害の教訓、社協(市地区)の組織・使命・経営理念、福祉委員の役割、会費制度等について資料を基に説明して頂きました。

出席者からは次のような質問がありました。
市社協の職員構成について

災害時、要援護者の課題での社協の関わり方
民生委員との関わり
市社協の予算書について

市社協の理事会・評議委員会とは
資料が多い割には研修時間が短い

講師からは「こつした質問に答える中で、福祉とは人が幸せになること、そのためには人と人とのつながりが大切であること、そのために社協があること」等が強調されました。



また、市社協理事会等の報告についても、左奈田地区社協会長が適宜行う他、地区社協の福祉活動についても、今後の定例会等の中でさらに理解が得られるよう努力したいとの説明がありました。

研修事業部 宇田川

ジャスコ・イエローシートキャンペーンご協力をお願い

ジャスコで毎月11日にお買い物をする、黄色いレシートが発行されるのをご存じですか？



22年度前期分が3月11日～8月11日まで行われています。7月11日現在、1,322,923円のレシートを投函していただいています。(各月の詳細については、ホームページに掲載しています！)

前回は6月開催の100円喫茶サロン用にお菓子や飲み物をいただき、おみやげなどで使用いたしました。

今回は11月に開催予定「親子いもほり会」のおみやげとして使用する予定です。ぜひご協力をお願いいたします！

いろいろな団体がありますが、ぜひ「臼井地区社会福祉協議会」と書かれた箱へ黄色いレシートをご投函ください！今後ともご協力をお願いします。

稲荷台 3 丁目 100 円喫茶サロン初開店！



稲荷台 3 丁目町内会館



みんなで歌いましょう



朗読「こおろぎの輪」

7月3日(土)100円喫茶いきいきサロンが、稲荷台3丁目町内会館をお借りして初開店しました。

3丁目での開催が初めてのためか、定刻間近になってもお客様の集まりが鈍く、スタッフをやきもきさせましたが、定刻にはやや手狭な会場が超満員となり、男性スタッフは屋外での待機を余儀なくされたほどでした。

三村副会長の開会挨拶で始まり、「こおろぎの輪」の稲荷台在住の小林さん、山根さんの朗読、ことば遊び、そしてご当地ソングと続き、ご二人の軽妙な話術に乗せられ、最後は地元ソング「矢切の渡し」を全員で大合唱！！

しばしの喫茶休憩、談笑のあと、アコーディオン伴奏による歌声広場が始まりました。

「野に咲く花のように」から「サザエさん」、「青い山脈」と定番の歌が次々に登場し、福島さん、徳本さんコンビの息の合った掛け合いで、会場は笑いと共に11曲を歌い、あっという間に2時間が過ぎ、「今日の日はさようなら」を最後に大合唱は終わりを告げ、丹伊田さんの万歳三唱で幕となりました。

次回10月9日の再会を楽しみに皆さん帰路に着かれました。

会場設営から、給茶の準備、何かと心配りの接待と、スタッフの方々のご苦勞を肌で感じさせられた一日でした。

(広報事業部 永井)



うすい荘

一方、ニッコー会館とうすい荘でもそれぞれ 5/26(水)、6/5(土)に 100 円喫茶サロンが開催されました。

ニッコー会館はおなじみの歌声喫茶、うすい荘では健康体操やアコーディオン演奏での合唱、ハーモニカ演奏などが行われました。

特に今回うすい荘では、イエローシートキャンペーンでいただいたお菓子を、ご来場の方々へおみやげとしてお渡しすることが出来ました。

次回もたくさんの方々のご参加をお待ちしております。



ニッコー会館

* 次回の 100 円喫茶サロン * 時間はすべて 13 時 30 分 ~ です。

10 月 9 日(土) 稲荷台 2 丁目町内会館

10 月 16 日(土) うすい荘

10 月 20 日(水) ニッコー会館

開催間近になりましたら、回覧・ポスター・ホームページでご案内します。

ご意見はうすいセンターまで

「うすいセンター」(臼井・王子台・
臼井東地区社協合同事務所)

臼井地区社協担当日は

毎週月曜日・木曜日

開館時間・午前9時半～午後4時半

(12時～1時は昼休憩です)

住所: 佐倉市王子台1 23

レイクピアウスイ3階

電話: 043(462)0743

メールアドレス:

center-usui@catv296.ne.jp

ホームページ:

http://www.catv296.ne.jp/~

usui-syakyo/

編集後記

この数日間、久しぶりに爽やかな日々を過ごすことが出来ている。

言うまでもなく、サッカーワールドカップでの日本選手の大活躍である。

遠く離れた地での試合でも、テレビ画面を通しての選手たちのひたむきに一生懸命ボールを追う姿勢がひしひしと伝わってきて感動しました。

プラグアイ戦での結果は残念なことになったが、試合終了後のなんと爽やかな気持ちにさせて貰ったことか。結果はこうであれ、いかに経過が大切であるかを教えられた気がします。

一方国内では国技といわれる大相撲の体たらくには目を覆いたくなります。何と次元の低いとで大騒ぎになっていることでしょうか。この頃を書いている今、参議院選挙運動のまっただ中です。相手を攻撃したり足の引っ張り合いばかりです。

与野党とも、サッカー代表選手のチームワークを見習って、日本の将来を示してくれればなあと思うのですが……。

(は)